

## むつ市地域おこし協力隊活動状況報告書

むつ市長 山本 知也 殿

隊員氏名 村上 菜月

次のとおり活動したことを報告します。

【活動報告月：2024年2月分】

### 1. 実施した活動の概要・状況

今月22日は、初めての主担当事業である「下北ワインとジャズの夕べ」を実施しました。12月頃から先輩隊員に事業の進め方や前年度の実施状況を教えてもらうなど、少しずつ準備を進めていました。また2月は、それまでの期間にも、3日には「スノー×ライトフェス2024」や10日から開始の「畑マタギ展～熊を撃ち、山をつなぐ～」もあり、事業が盛りだくさんの月となりました。準備期間も含めてイベントを企画・運営してみて、やはり1人で達成できることには限りがあり、どんなことも多くの方の支えがあって実現できるものだと感じました。そのための協力体制、周囲との関係構築、企画するにあたっての目的の大切さ、無理のない期日設定、書類管理の重要性、基礎知識など他にも多くありますが、主担当として実施したことによって体感しながら学ぶことができました。

#### 〈主な活動〉

##### ○2月3日（土） スノー×ライトフェス2024

今回2回目の実施となる当イベントは前年と比較して雪の降雪量が少なく、目玉イベントであった巨大滑り台が作成できなくなり、イベント内容が大きく変更しての実施となりました。代替えイベントとして鬼退治ゲームやモノづくり体験、打ち上げ花火などを行い、今回は約800人の方にお越しいただきました。



##### ○2月10日～3月16日 畑マタギ展～熊を撃ち、山をつなぐ～

畑集落最後のマタギについての展示会は10日に開始してからたくさんの反響があり、地域内外から多くの方に足を運んでいただきました。私は主に設置・運搬やPOPの作成の協力をさせていただきましたが、準備段階でも端々から読み取れる内容がとても興味深く、驚くような体験談や継承されてきた文化を知ることができました。運営側ですが、16日に行われる座談会がとても楽しみです。



## ○2月24日（土） 下北ワインとジャズの夕べ

前回12月に開催したイベントを今回は2月に実施し、36名の方にお越しいただきました。サンマモルワイナリー様と共催を結んでの実施で、しもきたTABIあしすと様とデリステーションふなばし様から備品の借用を、また、ジャズの演奏そして音響は昨年引き続き「F♭でいこう！」の皆様と奥島様にお越しいただきました。初めての主担当事業で不安も多くありましたが、企業の方をはじめ、地域の方など多くの方に協力してもらうことができ、支えられていることを実感しながらの開催となりました。

アンケート結果に、「楽しかった」、「また企画してほしい」、「大満足」といった内容が記入されており、反省点改善点多くありましたが、開催できて良かったと心から思えました。



## 2. 翌月の活動予定

3月は以下の活動と並行して、退任に向けて引継ぎ作業を進めていく。

2月10日（土）～3月16日（土） 「畑マタギ展～熊を撃ち、山をつなぐ～」

——3月16日（土） マタギ座談会 展示最終日

3月22日（金） 地域おこし協力隊成果報告会